

危険有害要因評価・特定表

評価特定日 2019年08月01日 東京支店 151097012

工事長:
作業所長:
作成者:

危険有害要因に結びつく作業所の特徴	
1	解体建物が複数あり、それぞれの建物で解体着手時期や工法、敷地条件が異なる。
2	東京メトロ京橋駅に近くオフィス、飲食店、住宅等が混在し周辺道路の人通りが多い。
3	敷地の西側は国道(中央通り)に面しており、通行量が多い。
4	外壁吹付にアスベストが含まれている。
5	
6	
7	

作業所重点管理項目	
1	他工区との搬出入、ヤード、工程調整を行い混在作業の防止
2	第三者・周辺近隣からのクレーム防止
3	一般車両交通、第三者災害の防止
4	アスベスト飛散災害の防止、第三者・周辺近隣からのクレーム防止
5	
6	
7	

事故の型(大分類)	事故の型(中分類)	全社の評価点		支店の評価点		作業所の危険有害要因の特定(リスクの見積もり)				作業所特定	特色
		過去10年間	過去5年間	災害の重篤度(a)	頻度(b)	危険度評価点 =(a)×(b)	優先度				
墜落・転落	外部・内部足場	194	15	5	3	15	IV	◎			
	可搬式作業台・踏み台	341	40	3	3	9	III	○			
	脚立	95	16								
	吊足場・ハイステージ等	15	5								
	ローリング足場	16	10								
	地足場	5									
	はしご・タラップ	92	2								
	階段・棧橋・架設通路	84		3	3	9	III	○			
	鉄骨	44									
	屋根・スレート・トプライト等	45	10								
	作業床端部	40		3	3	9	III	○			
	開口部	108	10	3	4	12	III	○			
	高所作業車	6									
	建設機械・クレーン	30									
	既存建築物・構築物	28	10	3	3	9	III	○			
地山法屑	12										
その他	320	42									
転倒	屋内床面	465	71	2	4	8	III	○			
	屋外床面	35		2	4	8	III	○			
	クレーン			4	3	12	III	○			
	建設機械			5	4	20	V	◎			
激突	その他	4									
	激突	56	5	3	3	9	III	○			
飛来落下	飛び降り										
	その他										
	破片・切削粉等	373	70	5	3	15	IV	◎	2		
	モルタル・セメント等			3	2	6	II	-	2		
	手に持っていたもの			3	2	6	II	-	2		
崩壊・倒壊	浮石等			3	3	9	III	○	2		
	その他	21	10	5	2	10	III	○	4		
	足場	182	1	4	3	12	III	○			
	建築物			5	4	20	V	◎			
激突され	積み上げた荷	16	1								
	掘削法面										
	地山・トンネル切羽等										
	その他	1									
	車両系建設機械	188	9	5	4	20	V	◎			
はさまれ・巻き込まれ	車両系荷役運搬機械			5	4	20	V	◎			
	吊り荷	40		2	4	8	III	○			
	その他	39									
	動力加工機械等	676	86	3	1	3	I	-			
切れ・こすれ	電動工具等	15		2	2	4	II	-			
	資機材	11		3	1	3	I	-			
	構内での交通事故			3	3	9	III	○			
	その他	23									
	カッター等	270	49	1	2	2	I	-			
踏み抜き	電動工具	23		1	2	2	I	-			
	その他資材等	1									
おぼれ	釘・金属片等	41	2	1	3	3	I	-			
	床・スレート等			2	3	6	II	-			
高温・低温物との接触	火炎・アーク・融解物	9	2	2	2	4	II	-			
	過熱工具類										
	冷凍庫等低温環境										
有害物との接触	熱中症環境	624	30	3	4	12	III	○			
	一酸化炭素・硫化水素	27	6	3	2	6	II	-			
	酸素欠乏			3	2	6	II	-			
	有機溶剤等			3	1	3	I	-			
	有害光線										
放射線											
感電		30									
爆発											
破裂		2									
火災											
交通事故(道路)		149	57	4	3	12	III	○	3		
交通事故(その他)		311	14	3	3	9	III	○	3		
動作の反動・無理な動作	重量物取扱い	158	13	2	3	6	II	-			
	その他	3									
作業所独自の項目											
近隣への影響				1	4	4	II	-	2		
他社工事との接触				2	1	2	I	-	1		

作業所の危険有害要因の特定(リスクの見積もり)							
災害の重篤度(a)	可能性の度合い(頻度)(b)		危険度評価点=(a)×(b)		優先度	作業所特定	
死亡	5	高い(1週間に1回)	5	きわめて重大な問題がある	20~25	V	◎
休業30日以上	4	やや高い(1か月に1回)	4	重大な問題がある	15~16	IV	◎
休業4日以上	3	中程度(1~2年に1回)	3	かなり問題がある	8~12	III	○
休業1~3日	2	やや低い(3~5年に1回)	2	多少問題がある	4~6	II	-
不休	1	低い(6年以上に1回)	1	問題は少ない	1~3	I	-